

2号・3号認定（保育所等の利用の）記入例

様式第1号（第5条関係）

施設型給付費・地域型保育給付費 教育・保育給付認定申請書・現況届
（兼 特定教育・保育施設・特定地域型保育事業 入園（所）申込書）

保護者氏名を記入

令和7年11月1日

光市長様

保護者氏名 光花子

この申請書は、光市にお住まいの方専用です。
※光市外の方は、お住まいの市町村の様式で手続きしてください。

給付費・地域型保育給付費に係る教育・保育給付認定を申請（現況を
込みます。

確認をすることがありますので、連絡が付きやすい電話番号を記入

申請に係る子ども	(フリガナ) 氏 名 ヒカリ タロウ 光 太郎	生年月日 令和2年8月9日	性別 男・女 男	障害児手帳等の該当 有 無 無
----------	----------------------------------	------------------	----------------	-----------------------

〒743-0011

光市光井2丁目2-1

住所・連絡先等 電話番号（□自宅・携帯（□父・☒母）・□その他
080-****-****「希望する」に☒

R7年1月1日現在の住所

☒光市内 □光市外

認定者番号

（※既に教育・保育給付認定を受けている場合に記入）

支給認定証の交付

☒希望する

保育認定の希望の有無（※）

☒有
（2号又は3号認定）

☐無
（1号認定）保護者の労働又は疾病等の理由により、保育
用を希望する場合（幼稚園等と併願の場合）

幼稚園等の利用を希望する場合（保育所

平成28年1月1日からマイナンバー制度の開始のため、マイナンバーを記入。
※これまでに、教育・保育給付認定申請書や変更申請書を提出される際に、記載されたことがある児童の申請書については記入の必要はありません。

申請の子ども本人を含め、両親及び同居している親族等並びに生計を一にする別居している兄弟姉妹を記入

単身赴任等で別居の保護者も記入し、個人番号欄にその旨記入

氏 名	性別	職業、学校名等	個人番号
ヒカリ イロウ			
光 一郎	父	昭和59年5月5日生 男・女 男	会社員 別居 123456789012
ヒカリ ハナコ	母	昭和61年3月3日生 男・女 女	パート 234567890123
ヒカリ タイチ	兄	平成27年7月8日生 男・女 男	〇〇小学校 345678901234
ヒカリ タロウ	本人	令和2年8月9日生 男・女 男	△△保育園 456789012345
光 太郎			

配偶者のない方や、在宅障害児（者）のいる世帯は☒
※祖父母等と同居されておられる場合は、家計の主宰者認定のため、別に収入（勤務）状況を
確認させていただくことがあります。

通学、通園中の兄弟姉妹がいる場合、全員の名前、学校名（保育所、幼稚園名）を記入

※4月の状況を記入

ひとり親世帯等の該当 ☐ひとり親世帯等 ☐在宅障害児（者）のいる世帯（※）

生活保護の受給

☐受給中または申請中（ 年 月 日保護開始）

（※）在宅障害児（者）は、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人及び特別児童扶養手当、国民年金障害基礎年金等を受けている人です。

小学校入学前まで
希望する場合

②利用を希望する期間、希望する施設（事業者）名

利用を希望する期間	令和8年4月1日から 就学前 年 月 日まで
利用を希望する施設（事業者）名	施設（事業者）名・希望理由 第1希望 ○○保育園 （希望理由） 兄弟が利用しているため 第2希望 △△保育園 （希望理由） 自宅から近いため 第3希望 □□保育園 （希望理由） 職場から近いため

入所希望者数の状況によっては第一希望の園を利用できない場合がありますので、可能な限り複数の園を記入（面談済の園のみ）

③保育の利用を必要とする理由等

保育の希望「有」の方は、該当する理由を選んで☑。

理由により保育所等において保育の利用を希望する場合

必要とする理由

保育の利用を必要とする理由	父	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職中 ☐ 育休取得中で保育 ☐ その他（ ）	標準時間（11時間）短時間（8時間保育） 例）就労の場合、就労時間が月120時間以上であれば標準時間、月52時間～月120時間未満であれば、基本的には短時間となります。	〇〇商事 8:30～17:00 常勤（20日/月）
	母	☒ 就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職中 ☐ 育休取得中で保育 ☐ その他（ ）		スーパー◎◎光店 10:00～15:00 月平均14日勤務
利用曜日	利用時間			
利用時間	月 曜日から 金 曜日まで	9:30 時から 15:30 時まで （標準時間・短時間）		

就労の場合、月52時間以上の勤務時間が必要（月13日以上、1日4時間以上が目安です）

保育の実施が必要な曜日、時間の範囲を記入

④祖父母の状況

		氏名	生年月日	住所	保育ができない理由
父方	祖父	光 輝男	S30年1月2日	同居・別居	☒ 就労 ☐ その他（ ）
	祖母	光 松子	S31年2月3日	同居・別居	☐ 就労 ☒ その他（入院中）
母方	祖父	山 竹夫	S34年5月6日	同居・別居	☐ 就労 ☒ その他（県外に居住）
	祖母	山 梅子	S35年6月7日	同居・別居	☐ 就労 ☒ その他（県外に居住）

⑤個人

入所児童との続柄が「祖父母」の方について記入してください。
住所欄の同居・別居の判断は、同一住所地に住んでいれば同居とするため、住民票において別世帯となっても同居となります。

市が施設を利用する児童の情報を提供し、児童の状況（同一世帯者を含む。）及び世帯情報を閲覧し、その情報に基づき決定した利用者負担額について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

保育料等を市町村民税額に応じて決定し、各施設（事業者）へ保育料額等をお知らせしますので、署名をお願いします。

保護者氏名

光 花子

【市記入欄】

受付年月日 年 月 日

認定の可否	認定者番号	認定区分等
可・否 年 月 日認定 (否とする理由)		□1号 □2号 □3号 (□標準 □短時間)
入所の可否	教育・保育給付認定（利用）期間	
可・否 年 月 日認定 (否とする理由)	自： 年 月 日 至： 年 月 日	
入所施設（事業者）名	備考	